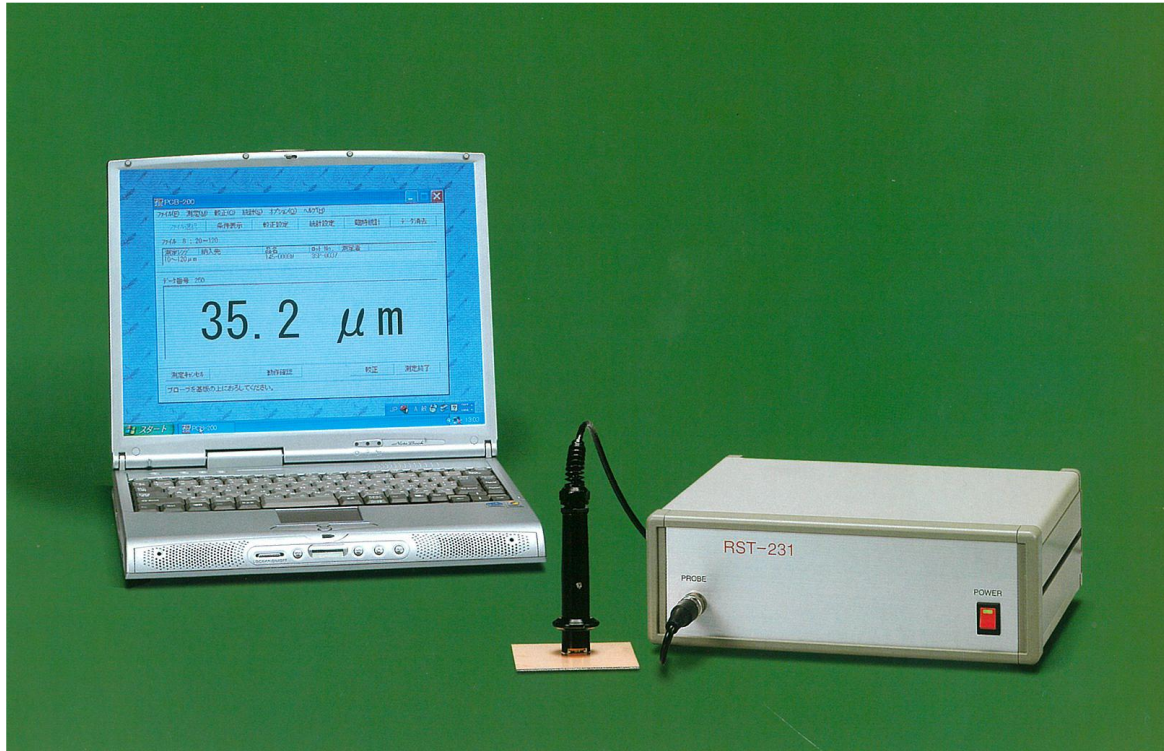


RST-231

電気抵抗式膜厚計



- 絶縁体上の金属膜（銅箔、プリント基板のメッキ等）を短時間（0.7秒）で高精度に測定できます。
- 4探針プローブ(ケルビン型)を採用しております。裏面や内層の影響を受けず、両面基板や多層基板も裏面や内層の影響を受けずに測定できます。
- PCを使用します。画面も大きく見易い仕様です。
- 校正・測定が簡単です。2種類のレンジが選択でき、2~120 μ mの金属膜を測定できます。
- 最大40チャンネルまで登録できるので、ユーザー名や品番などでチャンネルを分けて登録して管理できます。
- 測定データはチャンネルごとに保存でき、後から測定データに統計項目を設定して統計処理することができます。
- 膜厚の上限・下限を設定することで異常値を通知します。



測定画面

■測定原理

プローブには4本の金属ピン（プローブ）が直線状に並んでいます。
 この4本の短針を測定する絶縁物上の金属箔または金属メッキ面に接触させます。
 外側の2本の短針に定電流 (I) を流し、電圧 (V) を測定します。
 短針を接触させている金属箔または金属メッキの厚さ (T) は、一定の条件下で次の式で計算できます。

$$T = K \times I \div V$$
 ここで、K は定数です
 したがって内側の2本の短針間の電圧を測定することで、金属箔や金属メッキの厚さを測定することができます。

■標準仕様

型式（本体）：	RST-231
測定原理：	4探針電気抵抗式
測定範囲：	2~24 μm、10~120 μm
チャンネル数：	40チャンネル
データ容量：	100,000データ
表示：	PCモニター画面に依存します。
統計処理：	最大値、最小値、平均値、標準偏差、 平均値、標準偏差、ヒストグラム、上下限值設定
電源：	AC100-240V、50/60Hz、10VA
重量：	3.0kg（本体）
外形寸法：	280(W)×230(D)×88(H)(本体)

<販売元>



株式会社 電測

〒164-0011 東京都中野区中央2丁目31番5号
 TEL (03)3365-4411 FAX(03)3371-1287
 営業時間 09:00~18:00 定休日 土・日・祝

<代理店>